

2025年9月期通期 決算補足説明資料



株式会社FCE
2025年11月13日
東証スタンダード
証券コード：9564





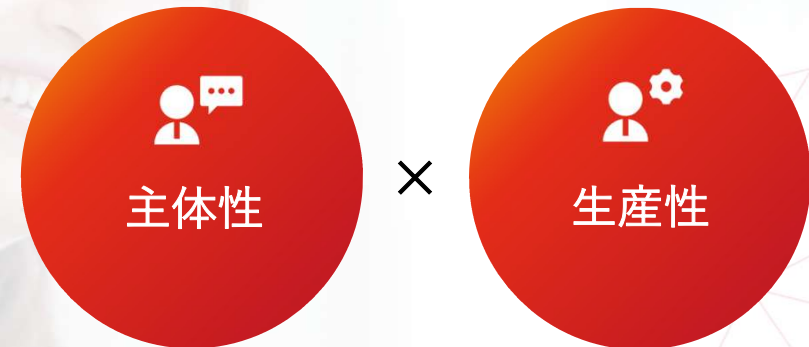
Agenda

-  **01 会社概要**
-  **02 2025年9月期第通期業績**
-  **03 2026年9月期業績予想**
-  **04 Appendix**

Purpose

チャレンジ
あふれる
未来をつくる

Mission ※



人的資本の最大化に貢献する
Human Capital Maximizer



DX推進事業

教育研修事業

※2025年5月14日より「『人』×『Tech』で人的資本の最大化に貢献する」から「『主体性』×『生産性』で人的資本の最大化に貢献する」へミッションの表現を変更いたしました

会社概要

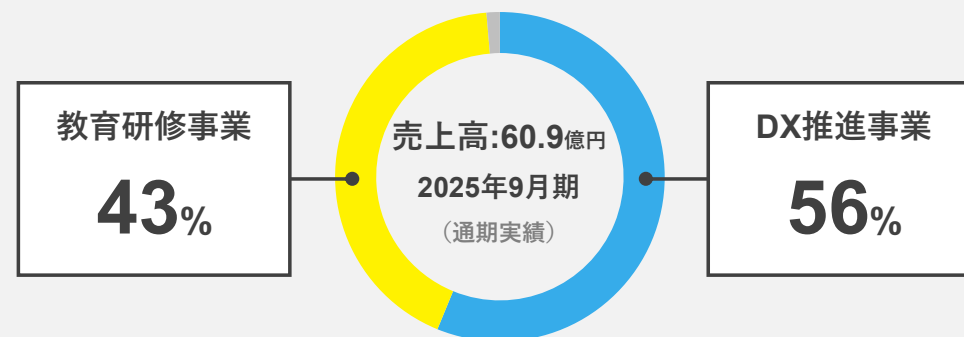
会社名 | 株式会社 FCE 証券コード：9564

設立 | 2017年4月21日
グループ創業2004年2月19日

従業員数 | 277名

※ 2025年9月30日現在

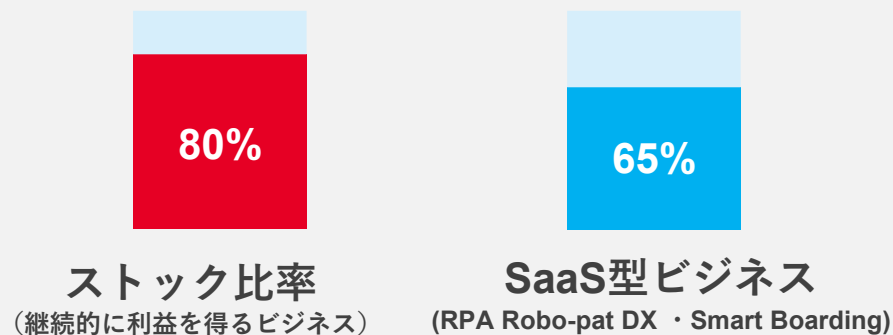
事業ポートフォリオ



主要な事業（事業セグメント）



売上構成（2025年9月期実績 売上高60.9億円の割合）





Agenda

- 01 会社概要
- 02 2025年9月期第通期業績
- 03 2026年9月期業績予想
- 04 Appendix



2025年9月期 通期

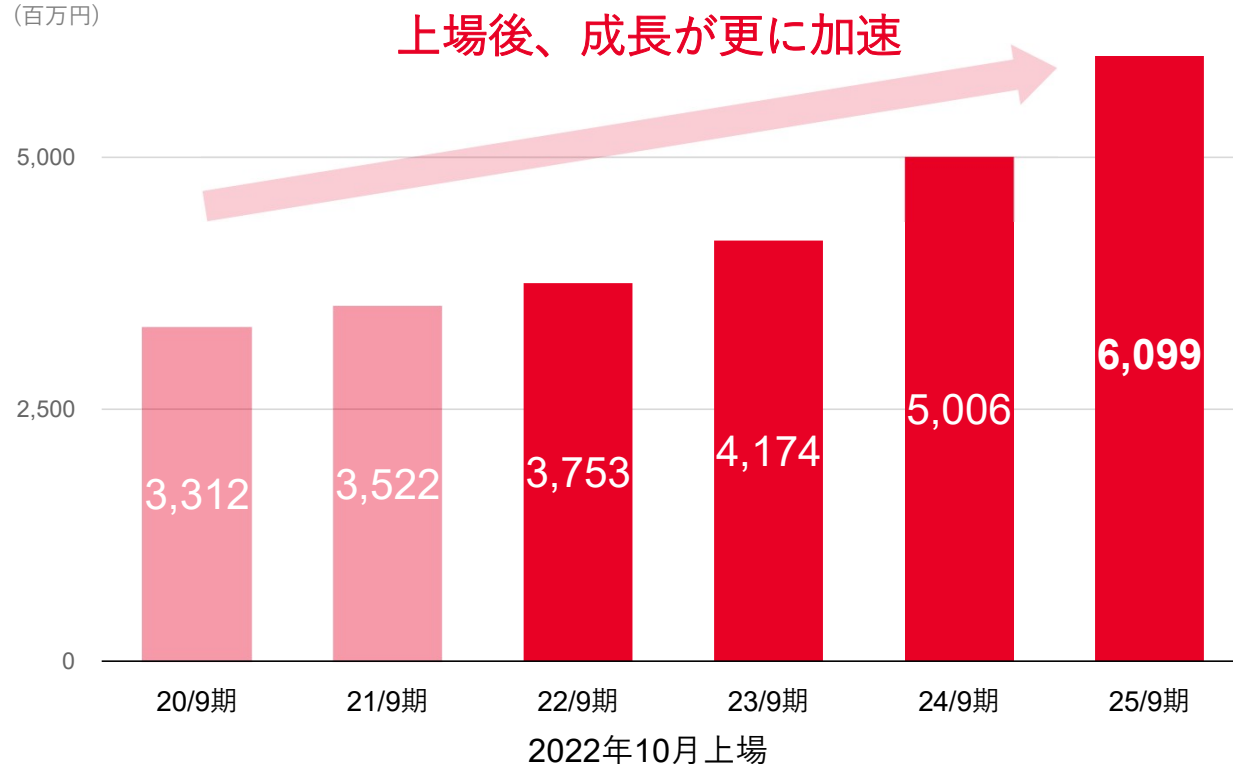
業績ハイライト (1/2)

2022年10月上場来、増収増益を継続しており、順調な成長を継続



売上高推移（連結）

(百万円)



▶ 売上高 (25/9期)

6,099 百万円

前年同期比
+21.8% ↑

▶ 営業利益 (25/9期)

912 百万円

前年同期比
+26.4% ↑

▶ 経常利益 (25/9期)

925 百万円

前年同期比
+30.9% ↑



2025年9月期 通期

決算概要

売上高

通期の売上高はDX推進事業・教育研修事業ともに増収となり、前年同期比で21.8%の増収

経常利益

通期の経常利益は主にSaaS型ビジネスの増収の影響により、前年同期比で30.9%の増益

通期実績

売上高増やストック型ビジネスの積み上がりによる増収増益により、ほぼ予想通りの着地

単位：百万円	2024年9月期		2025年9月期					
	4Q (7-9月)	通期	4Q (7-9月)	前年同期比 (3か月)	通期	前年同期比 (通期)	通期予想 (2025/8/12発表)	予想比 (通期)
売上高	1,326	5,006	1,562	+236 (+17.8%)	6,099	+1,093 (+21.8%)	6,050	100.8%
営業利益	△6	721	△11	△4 (－%)	912	+190 (+26.4%)	910	100.3%
経常利益	△28	706	△20	+7 (－%)	925	+218 (+30.9%)	925	100.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	14	502	14	+0(+1.1%)	662	+160 (+31.9%)	640	103.5%
EBITDA※	13	781	13	△0(－%)	1,002	+220 (+28.2%)	—	—
経常利益率	△2.1%	14.1%	△1.3%	+0.8%pts	15.2%	+1.0%pts	15.3%	△0.1%pts

単位：百万円（百万円未満切捨て）

※ EBITDA=営業利益+償却費（減価償却費+のれん償却+保証金償却+長期前払償却）



2025年9月期 通期

バランスシートの概況

単位：百万円	2024年9月末	2025年9月末	増減 (前年度末24/9比)	
現金及び預金	2,597	3,175	+577	利益により現金及び預金は +577百万円
その他流動資産	1,227	761	△466	預け金 △499百万円 ※リンクアンドモチベーション社の株 式購入にかかる預け金（投資有価証券 に振り替え）
流動資産合計	3,825	3,936	+111	
固定資産合計	1,252	1,790	+537	投資有価証券 +479百万円
資産合計	5,078	5,727	+648	
負債合計	1,706	1,928	+221	未払法人税等 +172百万円 賞与引当金 +41百万円など
株主資本	3,354	3,896	+542	
その他純資産項目	17	△97	△115	
純資産合計	3,371	3,799	+427	利益剰余金 +531百万円 その他有価証券評価差額金 △115百万円など
負債純資産合計	5,078	5,727	+648	
自己資本比率	66.4%	66.3%	△0.1%	



2025年9月期 通期

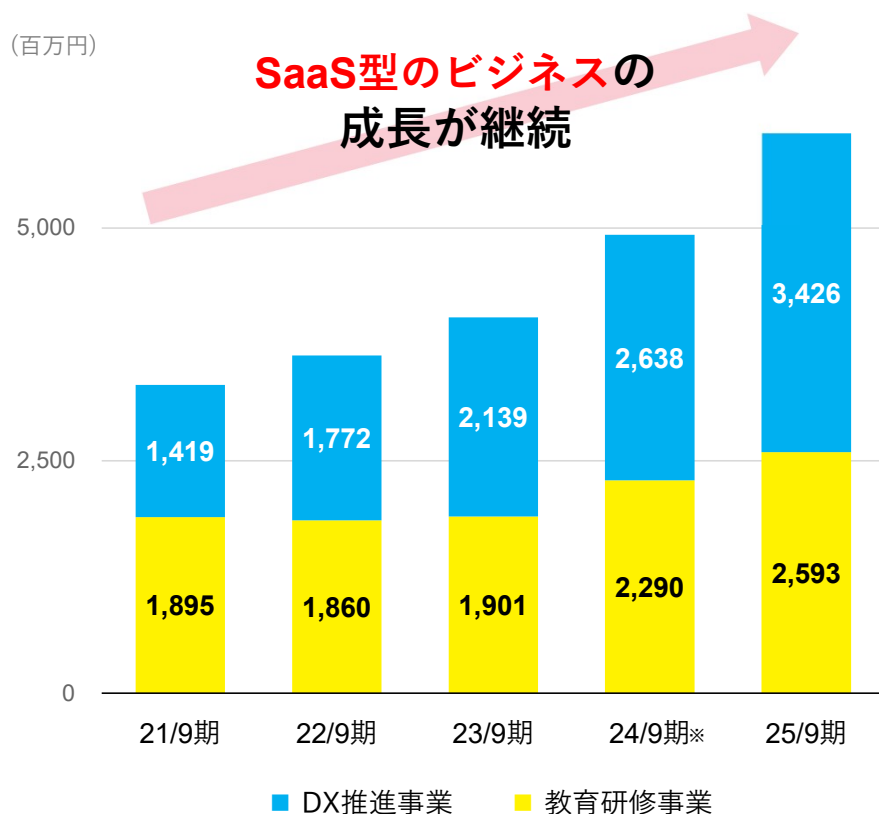
業績ハイライト (2/2)

RPAを活用したDX支援SaaS「ロボパットDX」及び社員教育のSaaS「Smart Boarding」を提供する
SaaS型のビジネスが順調な成長を継続しており、当社収益の中核を担う



セグメント別売上高推移（連結）

(百万円)



DX推進事業

▶ セグメント売上高 (25/9期)

3,426 百万円

前年同期比 +29.9% ↑

▶ ハイライト

- ✓ 若手社員の早期活躍もあり、高い成長率を継続
- ✓ チャーンレートは低位維持(1%台継続)、既存導入社からの増ライセンス獲得および年間契約数の増加、導入社数も順調に増加（2025年9月末時点で1,834社に到達）
- ✓ 紹介パートナーの拡大
- ✓ 部門間の顧客紹介が加速

教育研修事業

▶ セグメント売上高 (25/9期)

2,593 百万円

前年同期比 +13.2% ↑

▶ ハイライト

- ✓ 体制強化や提携先との連携等を通じ、安定した成長基盤の確立を目指す
- ✓ Smart Boardingのチャーンレートは引き続き低位水準を維持、機能強化とコンテンツ強化を推進
- ✓ Smart Boardingは直販への注力により、1社当たり売上（ARPU）が向上

KPIサマリー

SaaS型ビジネス MRR ※1

358 百万円
(前年比 +24.7%)

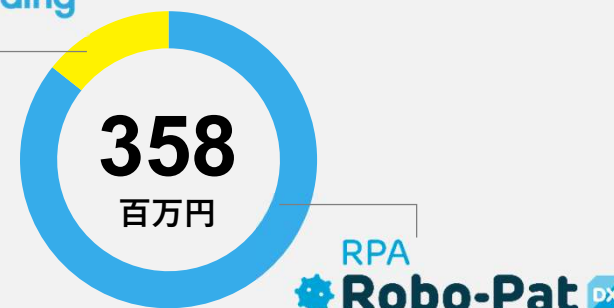
RPA
Robo-Pat DX

306 百万円

Smart Boarding

51 百万円

Smart Boarding



導入企業数

RPA
Robo-Pat DX

1,834 社
(中経※3達成率 105.4%)

Smart Boarding

直販**807** 社
(前年比 +26.3%)

ARPU ※2

RPA
Robo-Pat DX

166 千円
(前年比 +1.4%)

Smart Boarding

58 千円 ※4
(前年比 +8.5%)

※1：MRR（Monthly Recurring Revenue）2025年9月期第4四半期末時点の毎月繰り返し発生する売上金額

※2：ARPU（Average Revenue Per User）2025年9月期第4四半期末時点の1導入社あたりの売上平均金額

※3：2024年11月26日に開示した「3カ年重要KPI目標」の25/9期末の導入社数計画を指します

※4：Smart Boarding 直販の1導入社あたりの売上平均金額



Agenda

- 01 会社概要
- 02 2025年9月期第通期業績
- 03 2026年9月期業績予想
- 04 Appendix



2026年9月期 業績予想

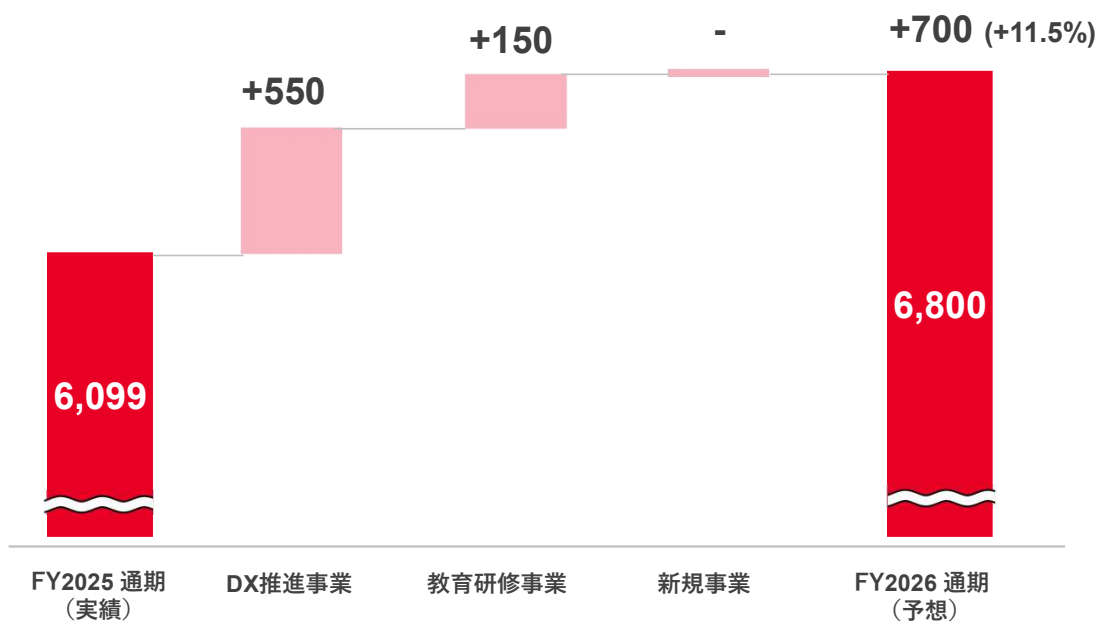
- ・売上高は前年同期比＋10％以上の68億円とし、増収を見込む
- ・中長期の成長投資も行いながら、引き続き、増益・利益率の向上を見込む

単位：百万円	2025年9月期		2026年9月期	
	予想 (2025年8月12日発表)	実績	予想	前年同期比
売上高	6,050	6,099	6,800	+700 (+11.5%)
営業利益	910	912	1,130	+217 (+23.8%)
経常利益	925	925	1,160	+234 (+25.4%)
親会社株主に 帰属する当期純利益	640	662	840	+177 (+26.8%)
EBITDA※	-	1,002	1,203	+201 (+20.1%)
1株当たり当期純利益（円）	29.29	30.17	38.13	+7.96
経常利益率	15.3%	15.2%	17.1%	+1.9%pts

2026年9月期 業績予想 | 売上高

企業の生産性向上や業務効率化を目的としたデジタル化・AI活用の需要の高まりを背景に、売上高は700百万円増の6,800百万円を想定

単位：百万円



数値前提

●DX推進事業：

引き続き生産性向上のニーズを捕捉しながら市場の拡大にあわせて導入企業の開拓や既存導入企業の更なる利用拡大を推進

●教育研修事業：

研修事業を中心に顧客基盤を活かし、Smart Boardingのみならず研修サービスの提供により増収を企図

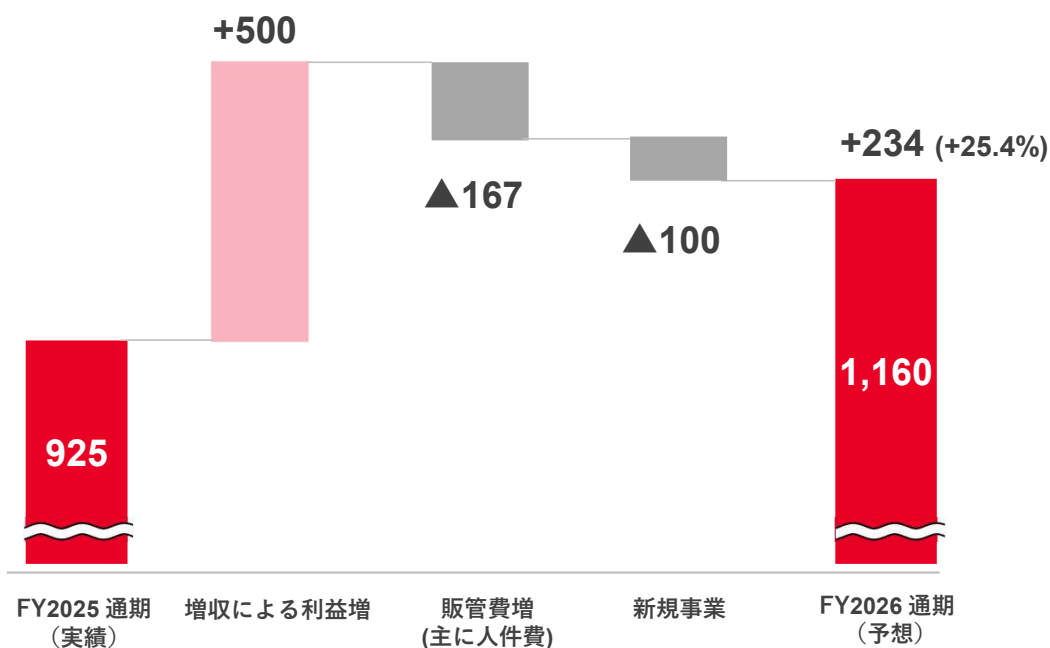
●新規事業（AIエージェント事業）

2025年10月に新設したAIエージェント事業の売上はまだ業績予想に含めておらず、事業の進捗に応じて今後反映予定。一方で、AIエージェント事業に関連する人件費や広告宣伝費などの費用（合計約100百万円）は業績予想に織り込んでいる。

2026年9月期 業績予想 | 経常利益

中長期的な成長に向け、更なる事業機会の創出を実現できるように先行投資をしながらも、
経常利益は234百万円増の1,160百万円を想定

単位：百万円



数値前提

- 増収による利益増：
DX推進事業を中心に利益の増加を見込む
- 販管費の増加：
引き続き、積極的な人財採用、人財投資や広告宣伝投資を進めるため増加を見込む
- その他：
2025年10月に新設したAIエージェント事業の売上はまだ業績予想に含めておらず、事業の進捗に応じて今後反映予定。一方で、AIエージェント事業に関連する人件費や広告宣伝費などの費用（合計約100百万円）は業績予想に織り込んでいる。



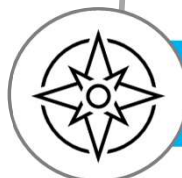
今後の成長戦略について（11月27日決算説明会アジェンダ（予定））



中期経営計画の振り返りと今後の事業方針（全体）



事業戦略（既存事業におけるAI機能・コンテンツ戦略を中心に）



事業戦略（新規事業としてのAIエージェント事業の取り組み）



その他（人財育成・採用、株主還元方針等）

詳細は11月27日の決算説明会



Agenda

- 01 会社概要
- 02 2025年9月期第通期業績
- 03 2026年9月期業績予想
- 04 Appendix

FCEとは、

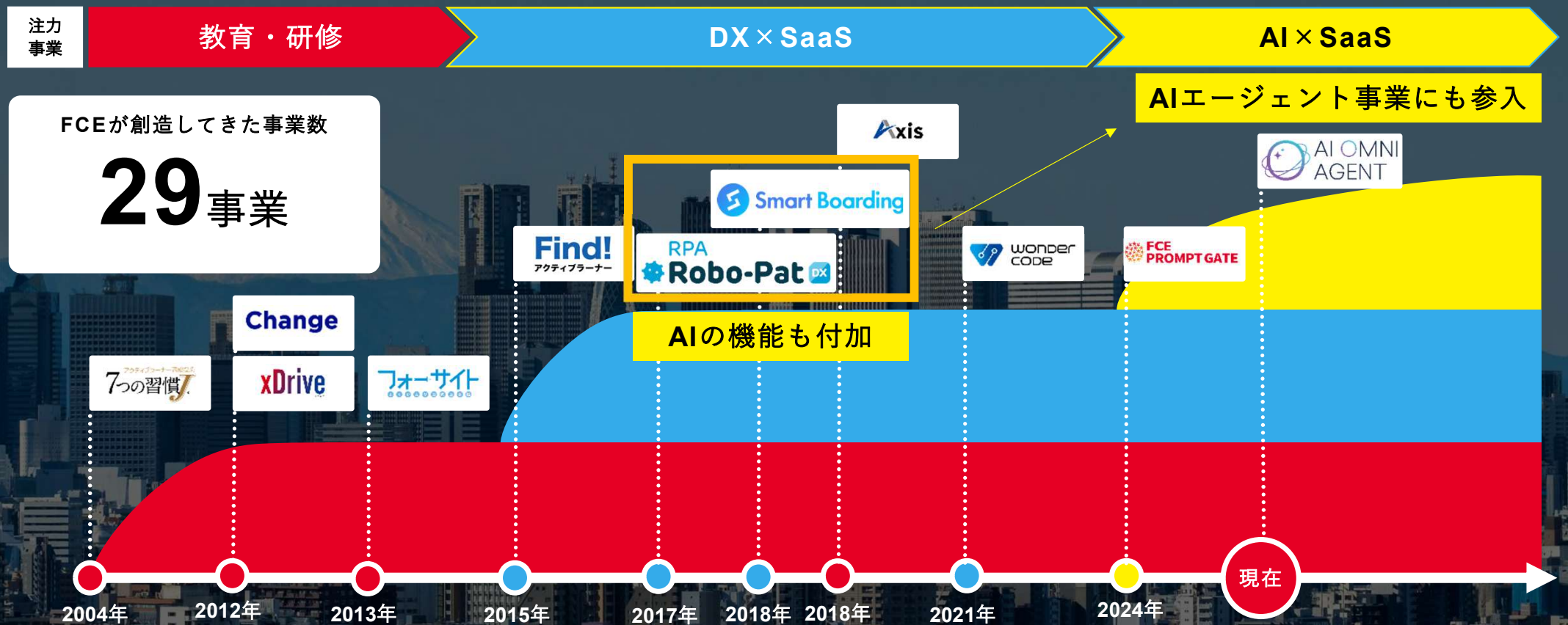
アントレプレナーファーム（企業家集団）

一人ひとりが「企て」と物事に挑む
「企業家マインド」をもって、
チャレンジあふれる未来を作り出す主体であり続ける

私たちが目指すのは「起」業家ではなく、「企」業家。
業を「起こす」のではなく、社会を変える大きな「企て」をもつこと。
そのために、一人ひとりが自ら機会を創り出す「New Business Creator」、
関わる方々の可能性を信じ、きっかけを提供する「Human Value Innovator」としての
覚悟を持ち続けます。

アントレプレナーファーム（企業家集団）としての歩み

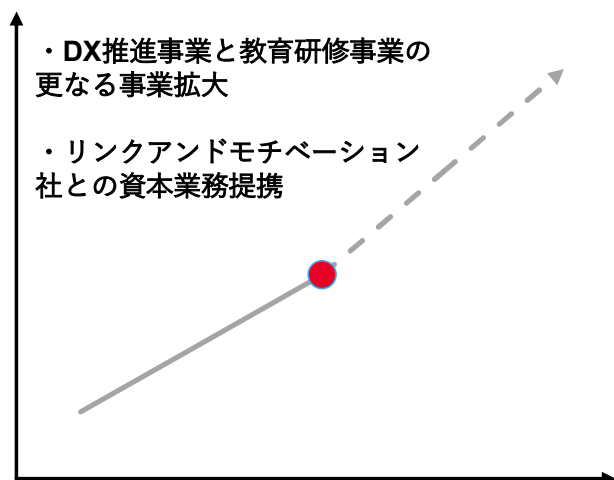
FCEは、2004年に教育・研修事業に端を発し、時代の変遷に伴う事業環境の変化に適応
新規事業を連続的に立ち上げて業容を拡大



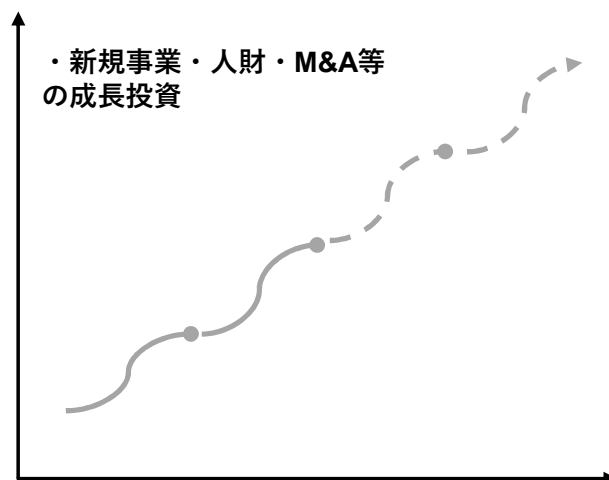
FCEの事業方針

既存事業はリンクアンドモチベーション社※との資本業務提携により一層の成長機会を獲得。各事業の成長戦略および成長投資により連結業績の向上、利益の安定的成長を目指します。

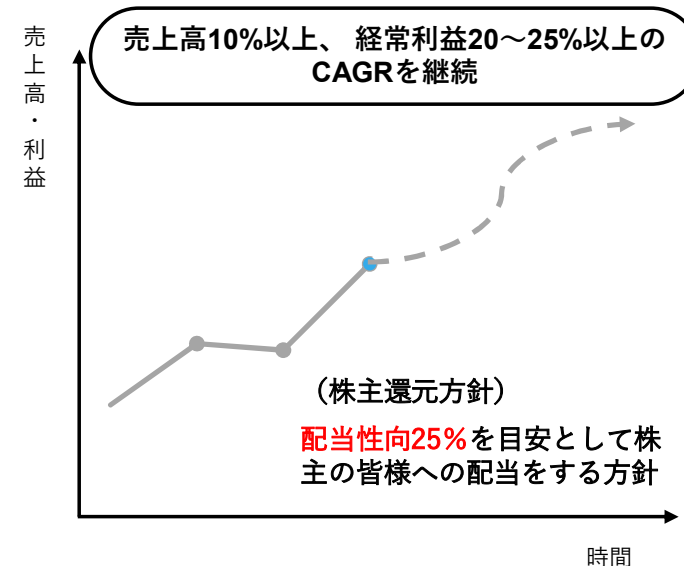
既存事業



成長投資



連結業績



※：株式会社リンクアンドモチベーション（東京証券取引所プライム市場上場、証券コード：2170）モチベーションエンジニアリングによる企業変革コンサルティング・クラウドサービス、モチベーションマネジメント事業（育成・制度・風土変革支援）、エントリーマネジメント事業（採用支援）、ベンチャー・インキュベーションを展開する企業です。



今後の方針（株主還元）

※2025年11月13日更新

2024年9月期に上場後、初の配当を実施。

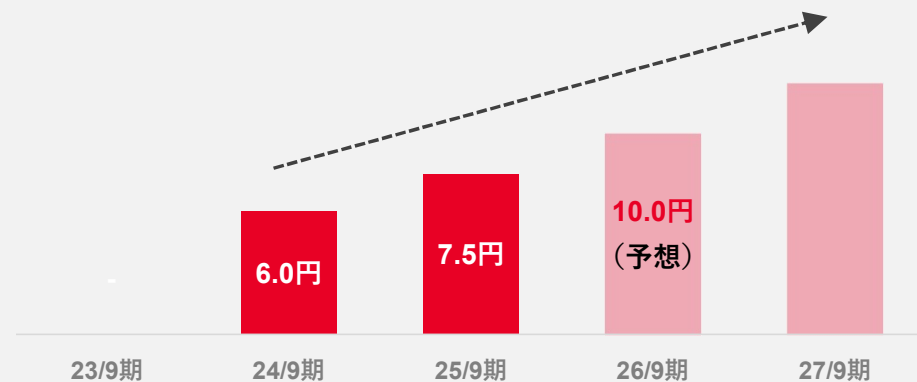
今後も、安定的な利益成長に応じた株主還元を配当により実現することを企図します。

	2023年 9月期	2024年 9月期	2025年 9月期	2026年 9月期 (予想)
1株当たり 配当金	無配	6.00円※	7.00円 →7.50円 (8月12日に増配)	10.00円
1株当たり 当期純利益	17.43円※	26.41円※	30.17円	38.13円

※：2024年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で、2025年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年9月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、1株当たり配当金及び1株当たり当期純利益について当該株式分割調整後の数値を記載しております。

■配当方針

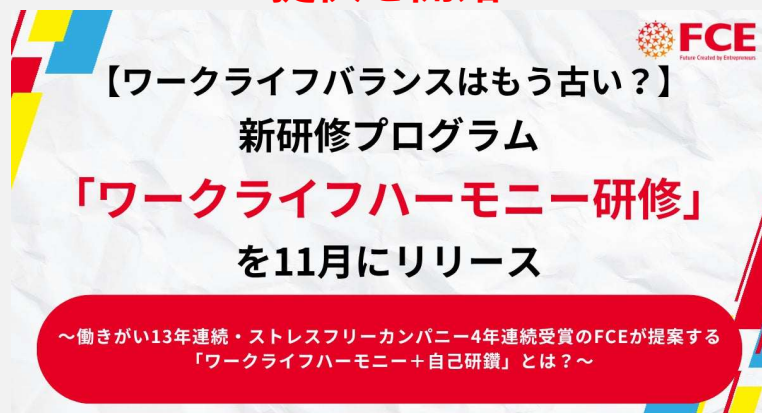
配当性向25%を目安として
株主の皆様への配当をする方針



cf.) 2024.11.26 2024年9月期 通期決算説明資料

研修事業

「ワークライフハーモニー研修」の提供を開始



当社は「働きがいのある会社※」13年連続選出、「ストレスフリーカンパニー」4年連続認定など、“働く人の幸福と生産性の両立”を軸に企業文化を築いてきました。本研修はその実践知をもとに、次代の働き方を体系化した新プログラムです。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000349.000029370.html>

研修事業

「レッスル・トレーニングプログラム」の提供を開始



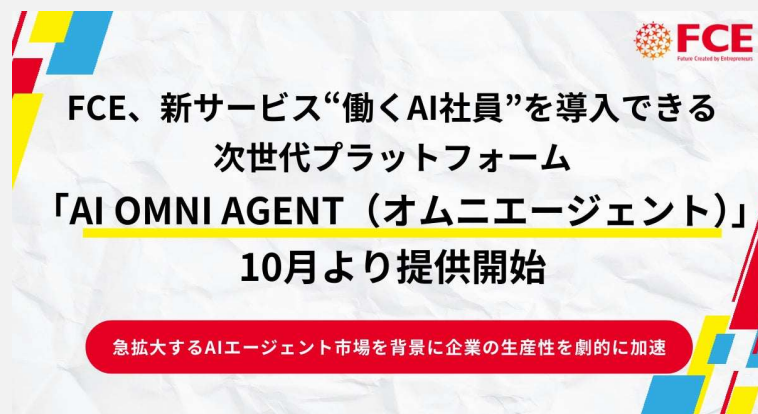
ストレスマネジメントとレジリエンス向上を目的とした新たな企業向け教育研修プログラム『レッスル・トレーニングプログラム』をリリースしました。一過性の研修ではなく、“働く人の強さを育てる仕組み”として、企業の持続的成長と人材力の底上げを強力に支援します。

リリース内容：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000341.000029370.html>

※働きがいのある会社ランキング：「働く人へのアンケート」と「会社へのアンケート」から「信頼・人の潜在能力の最大化」「価値観（バリュー）・リーダーシップの有効性・イノベーション」について Great Place to Work® Institute Japanが総合的に評価し決定します。

AIエージェント事業

「AI OMNI AGENT」の提供を開始



「AI OMNI AGENT」は、従来のAIを超えて自律的に“働くAI社員”を企業に導入できる次世代プラットフォームです。人手不足の解消、生産性の飛躍的な向上、そして教育研修への再投資による人材育成を可能にし、企業の成長と社会の変革に大きなインパクトをもたらします。

リリース内容： <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000346.000029370.html>

「AI OMNI AGENT」 企業向けプランの提供を開始



- ・ Standardプラン：月額11万7000円～※
公式エージェントが使い放題、専任コンサルタントの伴走支援
- ・ Premiumプラン：月額18万円～※
スタンダードの全機能に加えてオリジナルエージェントが作り放題、専任コンサルタントの伴走支援

リリース内容： <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000358.000029370.html>

※価格は本リリース公開時点のものであり、今後変更となる場合がございます。詳しくは問い合わせください。



IR information



本説明資料やその他IRに関するご意見やご質問は、
メール・IRお問い合わせフォーム・IR公式 X (Twitter) より
お問い合わせください。

ir@fce-hd.co.jp



コーポレートサイトでは、決算説明資料・Q & Aの採録他、
アナリストレポート等もご覧いただけます。

<https://fce-hd.co.jp/ir/>



公式の X (Twitter) では適宜情報発信をしています。

https://x.com/fce_ir



本資料の取り扱いについて

本書には、当社及び当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。

これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社及び当社グループは、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。